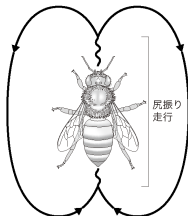
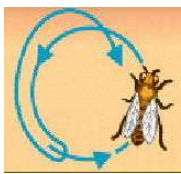


1 節 動物の行動

A ミツバチの尻振りダンスと採餌行動

餌場が50～100mの場合 : [7 **円形ダンス**] ⇒ 円形に左右に回る。

餌場が遠い場合 : [8 **8の字ダンス**] ⇒ 餌場の[10 **方向**]と[11 **距離**]



巣箱の中でダンスの[12 **直進**]方向と[14 **時間**]

ミツバチのお約束

“太陽の方向＝垂直な巣板の[16 **鉛直上方**]”

太陽の方向を手掛かり→[17 **太陽コンパス**]

○ 尻振りダンスの情報の解読

追従バチの触角の受容器が, [18 **気流の振動**]と[19 **花のにおい**]を
検出し、この情報が, [20 **触角の神経**]で脳の[21 **介在ニューロン**]
に伝えられ、脳内の神経回路で処理される。



知識を深める

～生得的行動と習得的行動～

[33 **生得的行動**] … 経験によらず生じる行動

(**鍵**) 刺激 → 定型的行動のきっかけ

(**定位**) (メダカの+走流性、コウモリ、渡り、ミツバチ、フェロモン)、

《セグロカモメのひなの餌ねだり行動》

ひなは、親の黄色い口ばしの先端部の赤い斑を見ると、赤い斑をつつき、親鳥が食物として半分消化した魚を吐き出させることを促す。

[35 **鍵刺激**] … 動物に特定の行動を起こさせる刺激

《ガンやカモのひなの刷込み》

ひなは、ふ化後の数日間に見た動く物体＝親と認識する。これを[39 **刷込み**]

《イトヨの生殖行動》

繁殖期の雄は腹が赤くなり、雌は腹が膨らむ。雄は赤い腹を見ると攻撃し、膨らんだ腹を見るとジグザクダンスを踊り自分の巣に誘う。

[34 **習得的行動**] … 生後の経験により変化する行動

《古典的条件付け》パブロフの(犬)はえさと同時にベルの音⇒ベルでよだれ

《慣れ》・・・脱慣れ 鋭敏化については後で出ます。

《知能行動》・・・経験をもとに洞察し、未経験に対処できる。

現在は[34 **習得的行動**]と[33 **生得的行動**]の両者が係わると言われる。